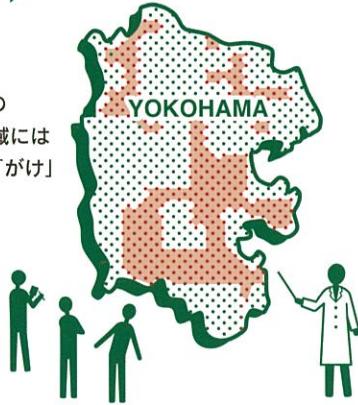


市民セミナー“日本ってどんな国”

横浜市の土砂災害警戒区域
にある「がけ」

9,800

人口集中地域が
斜面に多く分布
している横浜市の
土砂災害警戒区域には
約9,800箇所の「がけ」
が存在します。



全国の地すべり防止地域

6,800

地すべり防止地域は
全国で6,800ほど。
地質分布との関係が
密接な地すべりは、
日本列島の脆弱な
地質に多発して
います。



いよいよ無関心ではいられない

日本の活火山の数

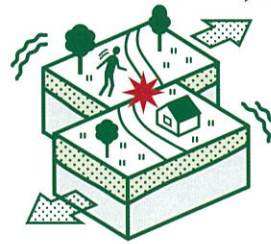
110

日本の活火山の
数は110箇所。
(世界全体では
1,508、約7%)



日本にある活断層の数

2,000



「断層」のうち、
特に数十万年前以降に
繰り返し活動し、
将来も活動すると考えられる
「活断層」は、日本で約2,000箇所
あります。

世界中で起きた
M7以上の地震の回数

900

マグニチュード7以上の地震は、世界中で
この90年間に900回ほど起きている。
そのうち10%もの地震が日本で起きています。



■開催日：平成28年7月22日(金) 13:00-17:00 pm

■場 所：横浜市開港記念会館 * 入場無料、事前申込み不要
〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町1-6

当日は
「市民相談窓口」
を設置します!

プログラムⅠ

講演会 ▶13:00~16:00(開場 11:30)
市民セミナー/日本ってどんな国

会場：1階「講堂」 定員：先着250名 * 事前申込み不要
開会挨拶 12:50~ * 定員になり次第受付終了

講演1 「南海トラフ巨大地震、首都直下地震にどのように備えるか？
—減災科学の勧め—」 ▶13:00~14:00

金田 義行 氏：国立大学法人香川大学 学長特別補佐
国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究推進担当役
国立研究開発法人防災科学技術研究所 参与

講演2 「地盤の液状化被害への備え」 ▶14:10~15:00

若松 加寿江 氏：関東学院大学 理工学部 教授

講演3 「横浜市がけ地総合対策について」 ▶15:10~16:00

横浜市建築局建築防災課がけ・狭あい担当課長

プログラムⅡ

同時開催
展示会 ▶11:00~17:00

会場：1階「1号室」 * 入場自由

展示1 横浜のがけ地調査 —どうやって調査するの—
神奈川県地質調査業協会

展示2 横浜市がけ地総合対策
横浜市建築局

展示3 最新の地質調査技術
一般社団法人全国地質調査業協会連合会 会員企業

展示4 招待展示
国立研究開発法人海洋研究開発機構 関東学院大学
NPO法人地学オリンピック日本委員会